

Nikko-Rack

NIX,INC. 大型マガジン組立説明書

<対応機種>

・NKAJ-0531R・G/SR・G
・NKAJ-0733R・G/SR・G
・NKAJ-0539R・G/SR・G
・NKAJ-0546R・G/SR・G
・NKAJ-0525R-G400/SR-G400
・NKAJ-0531R-G400/SR-G400
・NKAJ-0733R-G400/SR-G400

■この説明書をよくご覧いただいた上で組立をしてください。

ご使用上の注意

1. 洗浄剤、ネジロック、グリス等の有機溶剤は絶対に使用しないでください。

変形や破損を引き起こします。

2. 本製品を踏み台にしたり、腰掛けたりしないでください。破損し怪我をする恐れがあります。
3. 本製品を投げたり、強い衝撃を加えないでください。変形、破損の恐れがあります。
4. 本製品を直射日光や紫外線にさらさないでください。変形、破損の恐れがあります。
5. 移動時には必ずレバーロックを確認してください。可動部が不意に動き、指等を挟む恐れがあります。
6. 本製品を高温乾燥炉などに投入しないでください。変形、破損の恐れがあります。
7. 再組立てなどの際、部品の尖った先端部に注意してください。ケガをする恐れがあります。

部品一覧

①-A ガイドレールユニットA・・・1ヶ



①-B ガイドレールユニットB・・・1ヶ



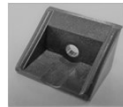
⑦補強プレート(角) ・・・8ヶ



⑧ナイロンリベット ・・・2ヶ



⑨AJスロープ ・・・4ヶ



⑩タイトねじ ・・・2ヶ (白色)



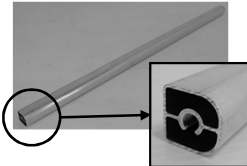
⑪タイトねじ ・・・2ヶ (黄色)



②ベース・・・2ヶ



③ガイドチャンネルU・・・4ヶ



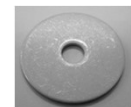
④ラックギヤ・・・4ヶ



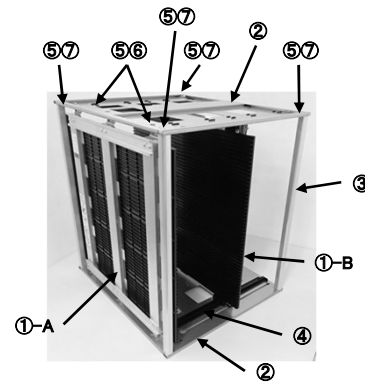
⑤六角穴付ボルト・・・14ヶ



⑥補強プレート(丸)・・・4ヶ



部品構成

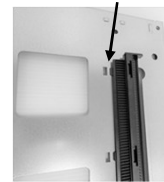


組立方法

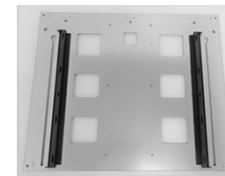
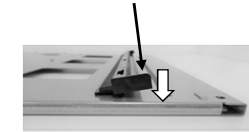
1 ラックギヤの取り付け

- ②ベースに④ラックギヤを取付けます。
内側の角穴に突起を挿入してから、外側の角穴にツメを押し込みます。
※ベースとラックギヤの隙間が無くなるようにツメを押し込んで下さい。

内側の角穴に突起を挿入



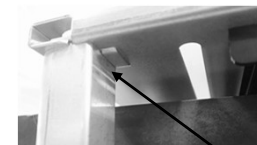
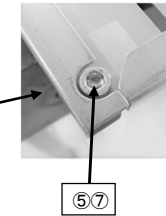
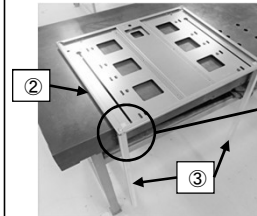
外側の角穴にツメを押し込む



ラックギヤを取付けた状態

2 ガイドチャンネルUの取り付け

- ②ベースの写真の位置に③ガイドチャンネルUを⑤六角穴付きボルトM6X16と⑦補強プレート(角)で固定します。
※取付向きがありますので、補強プレート(角)とベースの穴があっていることを確認してください。

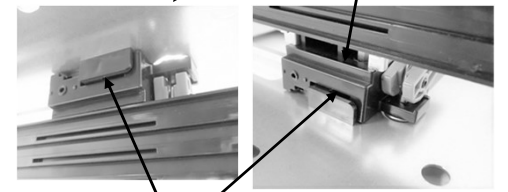
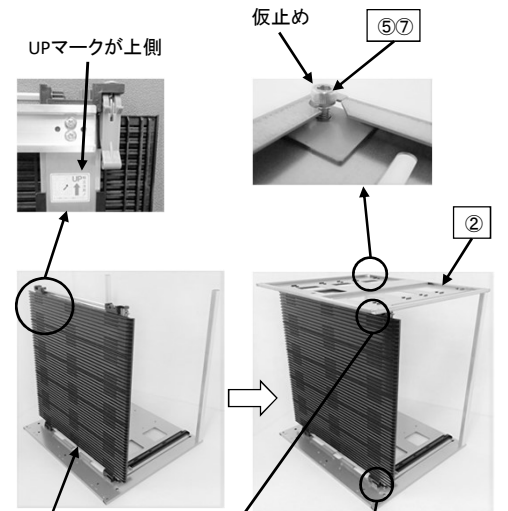


- ③ガイドチャンネルUをベースの突起に当たるようにして、⑤六角穴付きボルトM6X16を締め付けてください。

3 ガイドレールユニットB(可動側)の取付1

- 2の部品に①-BガイドレールユニットB(可動側)のUPマークが上側になるように置き、その上に②ベースを置いて、②ベースを⑤六角穴付きボルトM6X16と⑦補強プレート(角)で仮止めします。
※UPマークがない場合は、成形品の彫刻文字が読める向きに置いて下さい。

この時、①-BガイドレールユニットB(可動側)の上下のコーナージョイントが、ラックギヤの壁に当たるようにしてください。



上下4箇所のコーナージョイントが、ラックギヤの壁に当たる。

ねじ締め工具:六角レンチ(二面幅5mm)、締め付けトルク範囲:2.70±0.25N・m(2.45~2.95N・m)

4 ガイドレールユニットB(可動側)の取付2

①-BガイドレールユニットB(可動側)をロックレバーを上を持ち上げながらベース中央付近まで移動し、ロックレバーをロックします。

①-AガイドレールユニットA(固定側)をUPマークが上側になるように置き、

⑤六角穴付きボルトM6X16と⑥補強プレート(丸)で仮止めします。

※①-AガイドレールユニットA(固定側)をベースの突起に当てるようにして固定します。

③ガイドチャンネルUを⑤六角穴付きボルトM6X16と⑦補強プレート(角)で仮止めします。

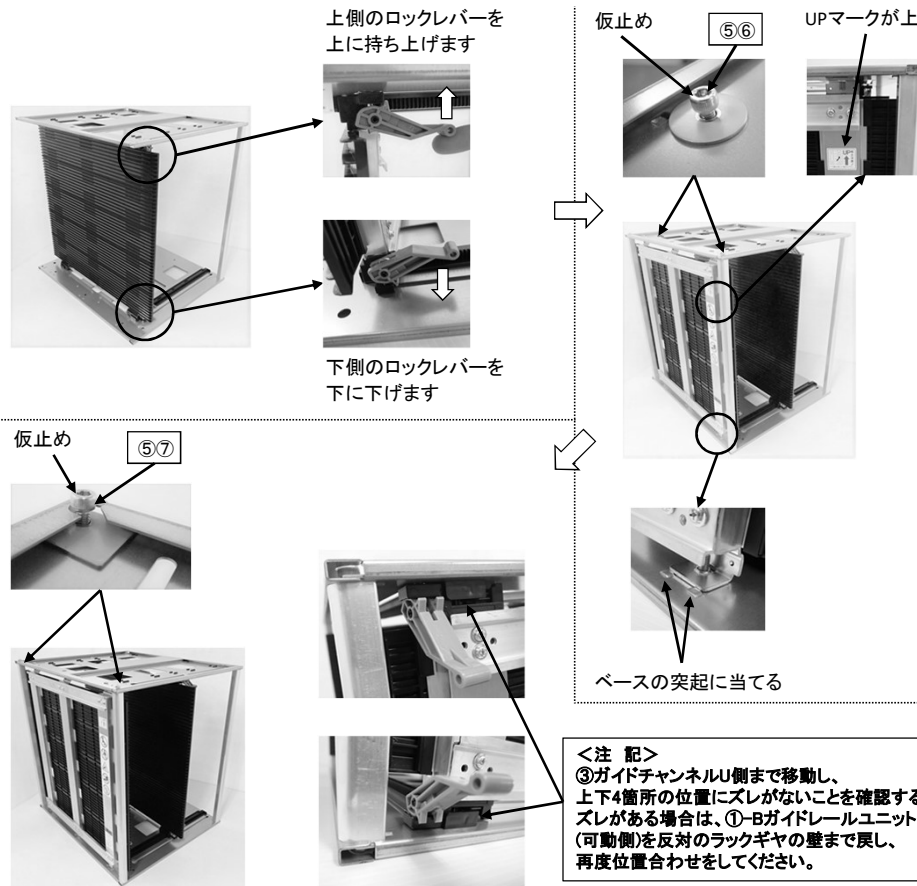
※③ガイドチャンネルUをベースの突起に当てるようにして、固定します。

<注意>

①-BガイドレールユニットB(可動側)を③ガイドチャンネルU側まで移動し、

上下4箇所の位置にズレがないことを確認してください。

ズレがある場合は、①-BガイドレールユニットB(可動側)を反対のラックギヤの壁まで戻し、再度位置合わせをしてください。



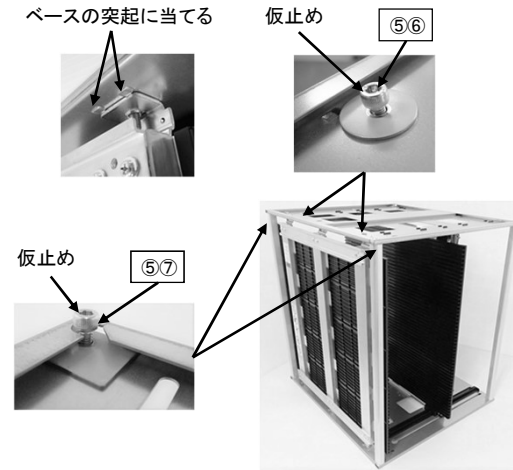
5 ガイドレールユニットB(可動側)の取付3

ロックレバーをロックし、4の組立品を反転し、①-AガイドレールユニットA(固定側)を⑤六角穴付きボルトM6X16と⑥補強プレート(丸)で仮止めします。

※①-AガイドレールユニットA(固定側)をベースの突起に当てるようにして固定します。

③ガイドチャンネルUを⑤六角穴付きボルトM6X16と⑦補強プレート(角)で仮止めします。

※③ガイドチャンネルUをベースの突起に当てるようにして、固定します。



AJスロープの取付 (幅調整効率UP)

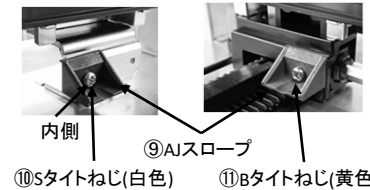
①-AガイドレールユニットA(固定側)の下側のコーナージョイント内側に⑨AJスロープを⑩Sタイトねじで取付けます。

①-BガイドレールユニットB(可動側)の下側のコーナージョイントに⑨AJスロープを⑪Bタイトねじで取付けます。

※取付ねじが異なるので注意して下さい。

※使用方法は、弊社ホームページをご覧ください。

URL : <http://www.nix.co.jp>



6 本組立

定盤の上に5の組立品を①-AガイドレールユニットA(固定側)が下側になるように横置きし、

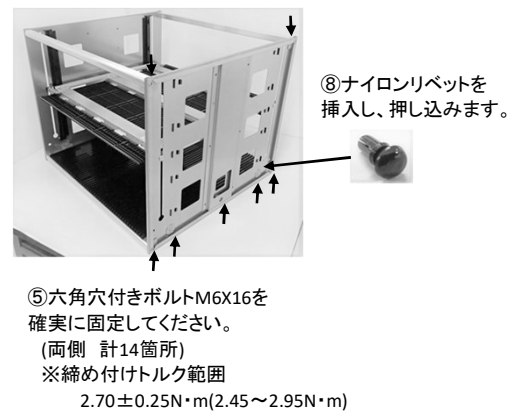
②ベースを定盤に押し付けた状態で⑤六角穴付きボルトM6X16を確実に固定してください。

※締め付けトルク範囲: $2.70 \pm 0.25 \text{ N} \cdot \text{m}$ ($2.45 \sim 2.95 \text{ N} \cdot \text{m}$)

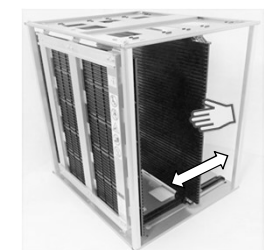
②ベースに⑧ナイロンリベットを挿入し、抜けないように押し込みます。

※外側から内側に取付けます。(①-BガイドレールユニットB(可動側)のストッパーです。)

最後に、①-BガイドレールユニットB(可動側)がスムーズに動作することを確認してください。



完成



①-BガイドレールユニットB(可動側)の中央を持って動作させ、スムーズに動作することを確認してください。

ねじ締め工具: 六角レンチ(二面幅5mm)、締め付けトルク範囲: $2.70 \pm 0.25 \text{ N} \cdot \text{m}$ ($2.45 \sim 2.95 \text{ N} \cdot \text{m}$)

十字ねじ回し(呼び番号2)、⑩Sタイトねじ 締め付けトルク範囲: $0.50 \pm 0.10 \text{ N} \cdot \text{m}$ ($0.40 \sim 0.60 \text{ N} \cdot \text{m}$)

十字ねじ回し(呼び番号2)、⑪Bタイトねじ 締め付けトルク範囲: $0.70 \pm 0.10 \text{ N} \cdot \text{m}$ ($0.60 \sim 0.80 \text{ N} \cdot \text{m}$)